

神戸市役所が進める広報PR業務の「インハウス化」

自己紹介

多名部 重則 |

神戸市 広報戦略部長兼広報官

Forbes JAPAN Official Columnist

博士（情報学）



1997年神戸市採用。2015年にスタートアップ育成を軸にしたイノベーション施策を立ち上げる。米国シリコンバレーの投資ファンド 500 Startups（現在の500 Global）との起業家育成事業、起業家と行政が共同開発をする Urban Innovation KOBE、さらにUNOPS/国連プロジェクトサービス機関の拠点の誘致を主導した。アフリカ・ルワンダ共和国との連携・交流事業も企画・推進。

2020年から現職で、デザイナー・映像クリエイター・ライターなど8名をパートタイム公務員として採用。広告代理店やデザイン会社が担ってきた業務の直営化を推進中。

| 解決したかったコト

1. 動画・チラシなど広報媒体を担当課が制作

→ 施策ごとの統一性なし&おそらく低品質

2. デザイン会社や広告代理店への業務委託

→ 予算に見合った成果物なのか不明

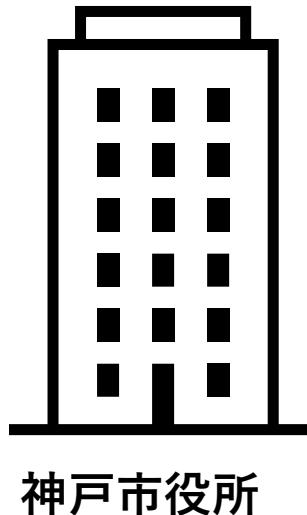
| ヒントは「コロナ禍」に！

2020年9月から副業人材、約40名を登用

登庁を伴わないリモートワークでの業務

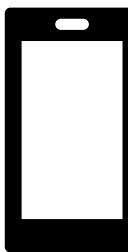
年間予算 約600万円

2,000万円程度の業務量



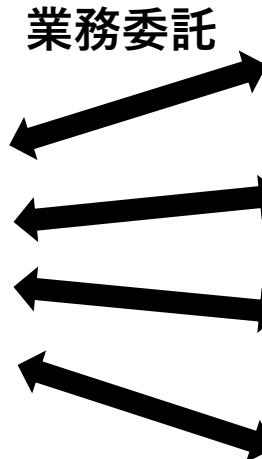
業務委託

クラウド
ソーシング会社



業務委託

クラウド
ソーシング会社



写真撮影



動画撮影・編集



SNS記事制作



SNS広告バナー制作

広報戦略部のパートタイム公務員



大西 真以子
(デザイン)



旦 悠輔
(ウェブ)



宮武 孝行
(映像)



山形 有弘
(デザイン)



松本 有希
(ライター)



森平 周
(コピー)

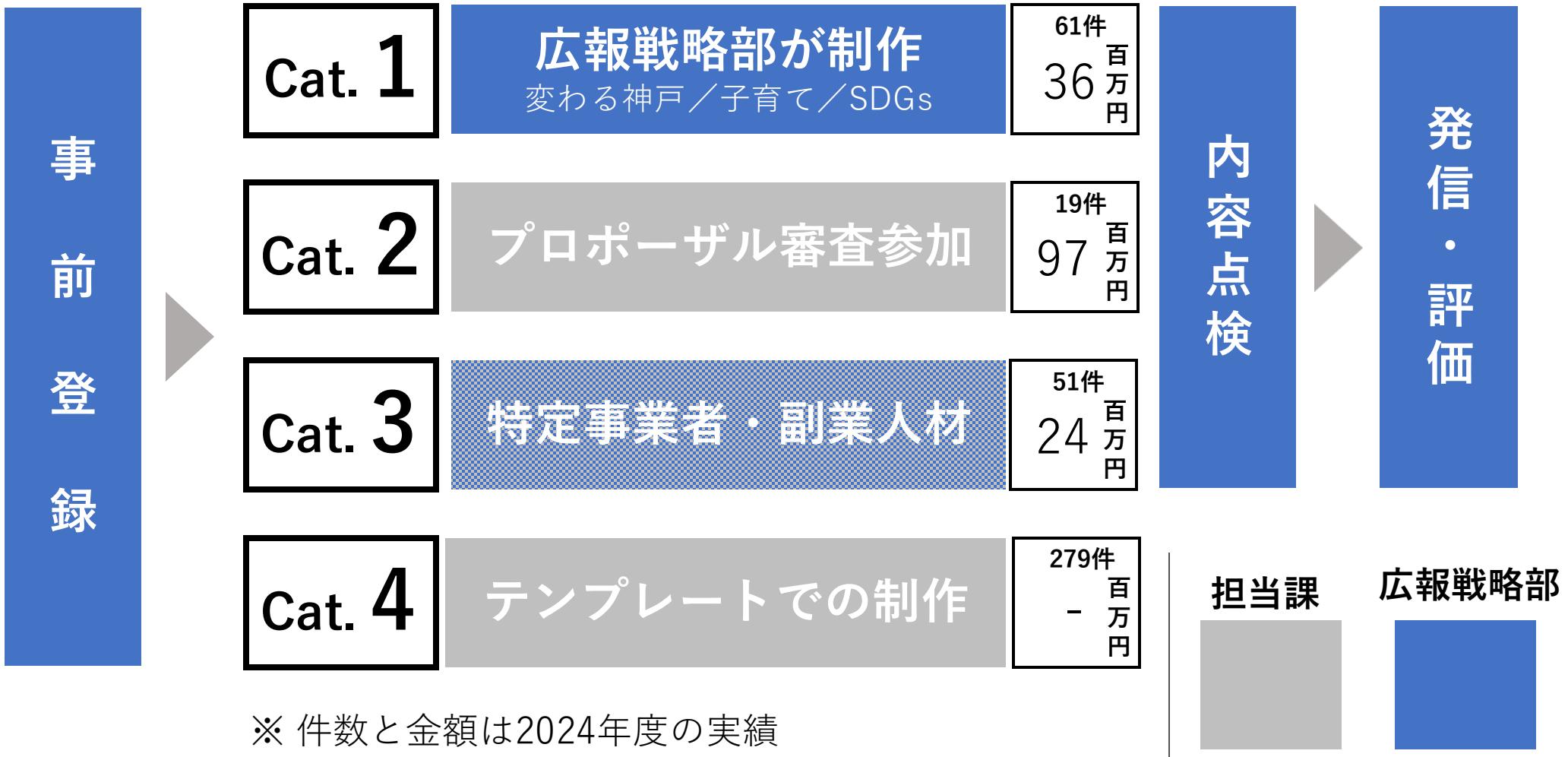


橘 春花
(ライター)



野口 克樹
(映像)

広報戦略部が司令塔に！



消費生活講座
**“知っておきたい自然毒”と
 新しい品種改良技術のお話**

講師：大阪大学大学院工学研究科 安本 周平 助教
近畿農政局消費生活課担当職員

健全な食生活を送るうえで、食品の安全性について正しい知識を持ち、取り扱うことはとても大切なことです。今回は、ジャガイモなどに含まれる有害物質やその予防方法、新しい育種技術として注目されている“ゲノム編集”的お話をします。（当講座の開催に併せ、「知っておきたい食情報」として、食中毒や有害植物のこと、また、災害用備蓄食品や食料自給率について、パネル展示を行います。）

日時 令和元年12月13日（金曜日）
 14:00～15:30（13:30受付開始）
 （会場表示）
 令和元年12月9日（月）～令和2年1月9日（木）
 9時～17時（土、日、祝日、年末年始を除く。）

会場 神戸市立婦人会館 5階「さくら」
 （神戸市中央区橋町3丁目4番1号）
 （JR「神戸」駅から北へ徒歩5分）

定員 100名
 （事前申込制。申込多数の場合は、抽選のうえ選出する）

申込締切日 12月8日（日曜日）
 申込締切後も定員に満たない場合は随時受け付ける

主催 神戸市

申込み・問合せ先

神戸市イベント案内・申込センター
 TEL: 078-333-3372
 (9:00～21:00 年中無休)
 WEB: 神戸市イベント申込サイト
<https://kobe-city-official-event.jp/form/787>にアクセス

神戸市消費生活センター
 E-MAIL: slesson@office.city.kobe.lg.jp
 (お名前・性別・年齢・性別をメール本文に記入)
 FAX: 078-351-5556
 (お名前・性別・年齢・性別を記入)
 E-MAIL URL: [URL](https://kobe-city-official-event.jp/form/787)

この講座は市民の皆さんのがんを防ぐための「マナビイニバ受付制度」の対象にもなっていますので、学習のためのパスポート（パスポート）がお持ちの方は、ご持参ください。（パスポートは持参者登録センターでも記入しております）

ゲノム編集に関する講座は、森林水産省・農林水産省技術の社会実験の実証化のためのアクトリーフ「活性化実験事業」に流れています。

消費生活講座
**知っておきたい自然毒と
 新しい品種改良技術のお話**

健全な食生活を送るうえで、食品の安全性について正しい知識を持ち、取り扱うことはとても大切なことです。今回は、ジャガイモなどに含まれる有害物質やその予防方法、新しい育種技術として注目されている“ゲノム編集”的お話をします。当講座の開催に併せ、「知っておきたい食情報」として、食中毒や有害植物、災害用備蓄食品、食料自給率について、パネル展示を行います。

日時 令和元年 12月13日 金 14:00-17:30 受付 13:30-

会場 神戸市立婦人会館 5階「さくら」
 〒650-8570 神戸市中央区橋町3-4-1 [JR 神戸駅下車北へ徒歩5分]  

講師 大阪大学大学院工学研究科 安本 周平 助教
 近畿農政局消費生活課担当職員

定員・費用 100名 無料
 事前申込制
 申込多数の場合は、抽選。
 落選者のみご連絡

申込
 下記の申込フォーム、又は電話、裏面の記載の必要事項をご記入のうえ、郵送やFAXでお申込みください。
 申込締切 12月8日（日）
 神戸市イベント案内・申込センター
 TEL: 078 333 3372 [9:00-21:00 年中無休] 

特記 マナビイニバ受付制度
 対象講座
 パスポートを持参下さい

問合
 神戸市 消費生活センター
 E-mail: slesson@office.city.kobe.lg.jp
 FAX: 078 333 3372 

主催 | 神戸市

すKOB



地域のために何かしたいその想いに神戸市が伴走します

神戸市
地域貢献相談窓口

こども食堂に協力したい/地域イベントに協賛したい

552

神戸市交通局
中552

OIOI

クレカデビューは
エポスカード



会員募集中 EPOS

プロミス

子育てしやすい街のPR

子育て応援サイト

こどもっと KOBE

Language

menu

ホーム

探す

病院救急

相談する

神戸の子育てを
もっと便利に、もっと楽しく。

こべっこ ウェルカム定期便

KOBECCO WELCOME CARE PACKAGE

こどもとこうべ園

こどもっとひろば

たちばな児童館

0歳から18歳まで使える孩子で遊べる施設です//

子育て相談 まちかどスペース 乳幼児向けおもちゃ

おはなしOK 学習 (19歳まで) Free Wi-Fi

こどもとKOBE

← → ||

This image shows the homepage of the 'こどもっと KOBE' website. The design is bright and yellow-themed, featuring a sun icon and various illustrations of children and family scenes. The main headline reads '神戸の子育てを もっと便利に、もっと楽しく。' (Make Kobe's parenting more convenient and fun). Below the headline is a section for 'こべっこ ウェルカム定期便' (Kobe Welcome Care Package) featuring a baby photo. A sidebar on the right lists services like 'Language', 'menu', '探す' (Search), '病院救急' (Emergency), and '相談する' (Consultation). A vertical sidebar on the left provides links for '子育て応援サイト' (Parenting Support Site) and 'こどもとひろば' (Kodomo-to-hiroba). A bottom banner for 'こどもとこうべ園' (Kodomo-to-kouben) includes icons for a slide, children, and a bowl.



神戸の山にでかけよう

いから百年以上も前から
登山を楽しんでいた神戸
じつは近代登山の発祥地でもあります

これからは

登山をする人だけでなく
街や企業も一つになって
受け継がれる山になるために

「山にでかけよう」を合言葉に
もっと登りやすい山へ
だれもが楽しい場所へ

登山を身近に

神戸が広がるプロジェクト
はじまります



KOBE

TREK KOBE

「神戸登山プロジェクト」に
ついてもっと詳しく！
trek-kobe.com





神戸市



2025年 大阪・関西万博

大阪・関西万博
公式キャラクター
ミッキーハウ

BE KOBE

©Expo 2025

| 能登半島地震／広報支援

- 1月15日 珠洲市に派遣した職員を通じた応援要請
- 1月17日 HP監理官とSNS担当係長を派遣
- 1月23日 第2次派遣職員（広報戦略部）と交代
- 1月26日 珠洲市・支援制度リーフレットの配布

珠洲市 分かりやすい災害 WEB 発信支援 職員派遣

1. 概要

- ・ 人数は1名～2名
- ・ 少なくとも1名は、ホームページ作成の技術的能力を持つとともに、膨大な災害支援情報を見やすくWEB発信する能力をもった職員。災害時の支援制度にたけた職員であればなお良い。
- ・ 当初はリエゾンとして派遣。その後、正式依頼をもって当職に従事。
- ・ アドバイザーではない。実際に事務執行することもあり得る。
- ・ 派遣前に、予め珠洲市ホームページを確認し、具体的な改善策を検討していただければなお良い。

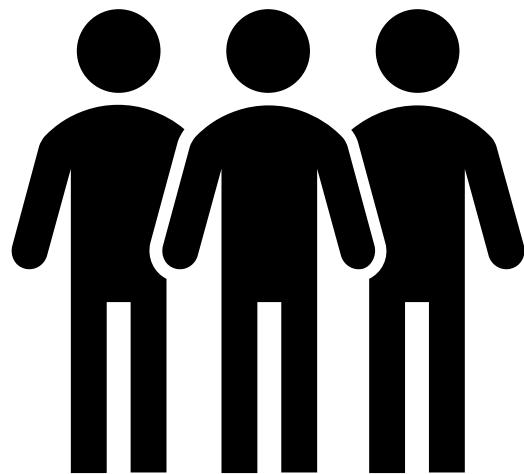
2. 内容

- ・ 珠洲市総務課（広報担当）及び、支援チーム（浜松市・熊本市）の指揮下で、災害広報、特に分かりやすいホームページの構築支援を行う。
- ・ 現在、「情報収集」「取得情報のとりまとめ」の体制は充実している。しかし、今後は、義援金・生活支援金をはじめ、継々取得される膨大な情報を分かりやすく発信すること



株洲市・広報支援の枠組み

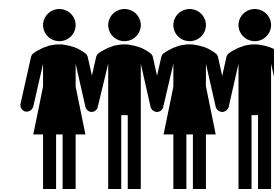
株洲市役所



神戸市 珠洲市 神戸市
職員 職員 職員

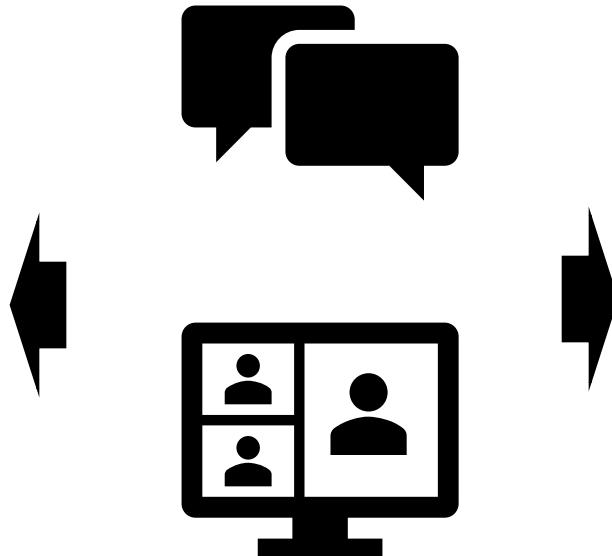
担当課と調整

神戸市役所



広報担当職員 約40人

広報媒体制作





株洲市

Q 目 三

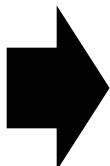
ようにし、家に入る際は十分注意してください。

17:30

今日



停電解消に向けた電気の復旧作業を行うにあたり住民の皆様に留意いただきたいことがあります。電気が復旧した際、電気機器などが突然作動し、火災が発生する可能性があります。ご自宅のブレーカーができる限り落としていただくようお願いします。ただし、二次被害が発生するおそれがあることから、ご自宅に戻られる際は一人で行動しないようにし、家に入る際は十分注意してください。



株洲市 SUZU CITY

公式ホームページトップ



防災情報

デジタル
パンフレット市への
お問い合わせ

メニュー・

株洲市

Q 目 三

してまいります。また、順次最新情報等を配信します。

13:48



【市長メッセージ】

令和6年の元日を襲った大地震は、株洲市に未曾有の大災害をもたらしました。発災直後は人命を最優先し、全国の自衛隊・消防・警察関係の多くの皆様に救命・救助活動にご尽力いただきました。残念ながら尊い命を失われました皆様には心から哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。

また、各地区自主防災組織の皆様には、避難所の運営や、地域の皆様への物資の供給にご尽力



株洲市 SUZU CITY

公式ホームページトップ



生活支援
給水、入浴、ごみ
診察、炊き出し



住宅の
応急修理



1.5次避難
2次避難を
希望する方へ



メニュー・

丨 難しいコト

1. 専門人材の採用難（身分は任期付一般職・短時間）

→ 人材 자체が不足 & 人気職種には給料が不十分

2. 広報戦略部の一般職員の意識改革

→ 写真・動画撮影やデザインも仕事